



学習発表会「山山まつり」開催

山鹿小学校

12月2日(土)、山鹿小学校の体育館で、学習発表会「山山まつり」が開催されました。今年、山鹿小学校最後の発表会とあって、子どもたちもこれまで以上に張り切って練習に取り組んでいました。

発表会当日は、各学年とも学習したことを劇にまとめたり、プロジェクトを使って報告したりと、工夫をこらしての発表でした。そして、一番驚かされたのが、誰一人として恥ずかしがることなく大

きな声で堂々と発表したことです。300人近く集まられた保護者や地域の方々からも、そんな子どもたちの姿に感動され、一人一人に温かい声援が送られていました。

また、今回も「わくわくマNDER」の授業の一環として産山北部小との合同演奏や、PTA読み聞かせグループ「お話しポッケ」による「ずーっと、ずーと・・・」という山鹿小之助おじいちゃんの登場する山鹿小の歴史をたどったお

話もありました。子どもたちは、初めて聞く学校の歴史に興味津々で、一生懸命に聞き取っていました。

また、体育館には、子どもたちの作品に加えて、おじいちゃんやおばあちゃん、そして、ほっと館の方々の作品も展示され、皆さん熱心に鑑賞されていました。

霧雨の降る少々寒い日でしたが、体育館の中は子どもたちの熱気と熱い声援に包まれ、山鹿小学校をしめくくるにふさわしいすばらしい発表会となりました。

ゆうきフェスタ2006

こども料理コンテスト 優勝



見事優勝した山鹿小学校6年3人組
大久保 愛さん 高橋和花さん 井 美智恵さん
山口 理恵さん (料理作りのサポーター)

ゆうきフェスタ2006が、12月3日(日)に、熊本市の興南会館で開催されました。このイベントの中で、今年「こども料理コンテスト」も行われ、何と山鹿小学校6年生の3人組が見事優勝しました。

このコンテストは、熊本の旬の有機野菜や有機米などの食材を通して、自然の恵みがもたらす本来の味や季節感を子どもたちに伝えたい、未来を担う子どもたちに本来の有機を感じてもらいたいという願いから開催されたものです。3人組は、厳しい書類選考を見事パスし、本選に残った六チームが、当日会場に食材を持ち寄って自分たちが考えたメニューの料理を作っていました。45分という限られた時間の中で、3人は協力しながら「絶景! 秋の久住山ごはん」と「もっちり・とろり・ぽかぽかだんご豚汁」の2品を作りました。料理の途中、審査員から手際の良さや包丁の使い方など随所に誉められていました。家庭や学校で練習を積んできた成果が出ました。

本当に、優勝おめでとうございます。